

## 本コンクールの目的

多くの演奏者は、聴衆の前で演奏をするとき緊張を感じます。このときの演奏者の心拍数、筋肉の活動、マウスピースを唇に押し付ける力などを計測することで、身体的状態・心理的状态とパフォーマンスとの関係を検証します。これにより将来的に演奏者が緊張を感じながらも、本番で十分に実力を発揮するための示唆を得ることが期待できます。

## 聴衆の特典

- ・ご希望の方には審査用紙が配布され、審査の過程を体験することができます。
- ・オーディエンス賞の投票権が得られます（コンクール全参加者の演奏を聴いた方に限ります）。
- ・授賞式前に行われる「ミニ公開実験」も併せてご覧いただくことができます。

## 注意事項

- ・先着 250 名様までご入場いただけます。
- ・未就学児の入場はお断りいたします。
- ・主催者の許可した者以外の録音・撮影は、固くお断りいたします。
- ・計測機器に影響を及ぼすため、コンクール中は電子機器類の電源をお切りください。
- ・途中入場および途中退出された方には、オーディエンス賞の投票権はありません。
- ・会場では係りの者の誘導にしたがっていただきますようお願いいたします。

## 使用機材と演奏の様子



顔の筋肉の活動量を計測



マウスピース力計測装置



演奏の様子

## 本ホルンコンクール審査員

審査員長：松岡邦忠（桜美林大学教授、東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団、ホルン奏者）

審査員：飯笹浩二（洗足学園音楽大学教授、つの笛集団、ホルン奏者）

伴野涼介（読売日本交響楽団、日本ホルン協会常任理事、ホルン奏者）

萩原顕彰（上野学園大学非常勤講師、日本ホルン協会常任理事、ホルン奏者）

樋口哲生（昭和音楽大学教授、日本ホルン協会会長、ホルン奏者） 五十音順

お問い合わせ：042-797-9804

hirano@obirin.ac.jp（平野）

